

2023年5月2日

課題名：救急外来で敗血症と診断された患者からの人工呼吸管理を希望されない患者さまの割合経年変化

◆研究の目的と概要◆

当院では、敗血症と診断された患者さんの集中治療管理希望の有無について調べています。本研究では、適切に患者さんの治療に対するご希望を尊重することを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2017年4月-2018年3月、または2022年4月-2023年3月のいずれかの期間に、倉敷中央病院 救急外来を受診し敗血症であると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

性別、受診時年齢、受診前・外来退室時の人工呼吸器をはじめとした集中治療管理希望の有無、最終診断、同居家族の有無、介護認定、入院先病棟、当院退院時の予後、在院日数、がんの診断の有無

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
救急科 研究責任者 田村暢一郎

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明